一丁田（いっちょうだ）ため池 ハザードマップ

堤 高 6.5m　堤頂長 45.5m　総貯水量 14,700㎥

● ハザードマップについて

■このハザードマップは、一丁田ため池が地震により決壊した場合に想定される浸水状況及び避難場所などを示したものです。

浸水状況は、満水位の状態にある一丁田ため池が決壊し、ため池内貯水量が全て下流に流出した場合に想定される状況を、シミュレーションにより求めたものです。

■指定緊急避難場所、指定避難所、避難方向などを表示していますが、時間が無い場合は、周辺の高台を目指して避難してください。

■実際の浸水状況は、この想定と異なることがあります。また、地図に示した範囲外でも、津波などにより浸水することがありますので、避難に際しては最新の情報に基づき行動してください。

■ため池が決壊するおそれのある場合は、ため池及び河川に近づかないようにして下さい。

● 災害に備えて

■このハザードマップに表示されている浸水想定区域や避難場所など、日頃から確認しておきましょう！

■大きな地震が発生したら、薩摩川内市防災ホームページ、気象庁や鹿児島県から発表される情報に注意し、積極的に地震情報や防災情報を入手しましょう！

■ため池が決壊するおそれのあるとき、「避難勧告」などが発令されたときは、直ちに避難しましょう！

■避難勧告等について

避難準備・高齢者等避難開始	・地震余震の情報が発せられ、避難の準備を要すると判断されるとき ・その他諸般の状況から避難準備を要すると認められるとき
避難勧告	・地震余震の情報が発せられ、避難の準備を要すると判断されるとき ・地震後の地すべり、山崩れ等により危険が切迫しているとき ・余震により、建物等の倒壊の危険があるとき ・その他人命保護上、避難を要すると認められるとき
避難指示（緊急）	・状況が更に悪化し、避難すべき時期が切迫したとき ・災害が発生し、現場に残留者があるとき ・その他緊急に避難する必要があると認められるとき

● 地震が起きたときには

緊急地震速報

土砂災害の危険が予測される地域はすぐ避難！

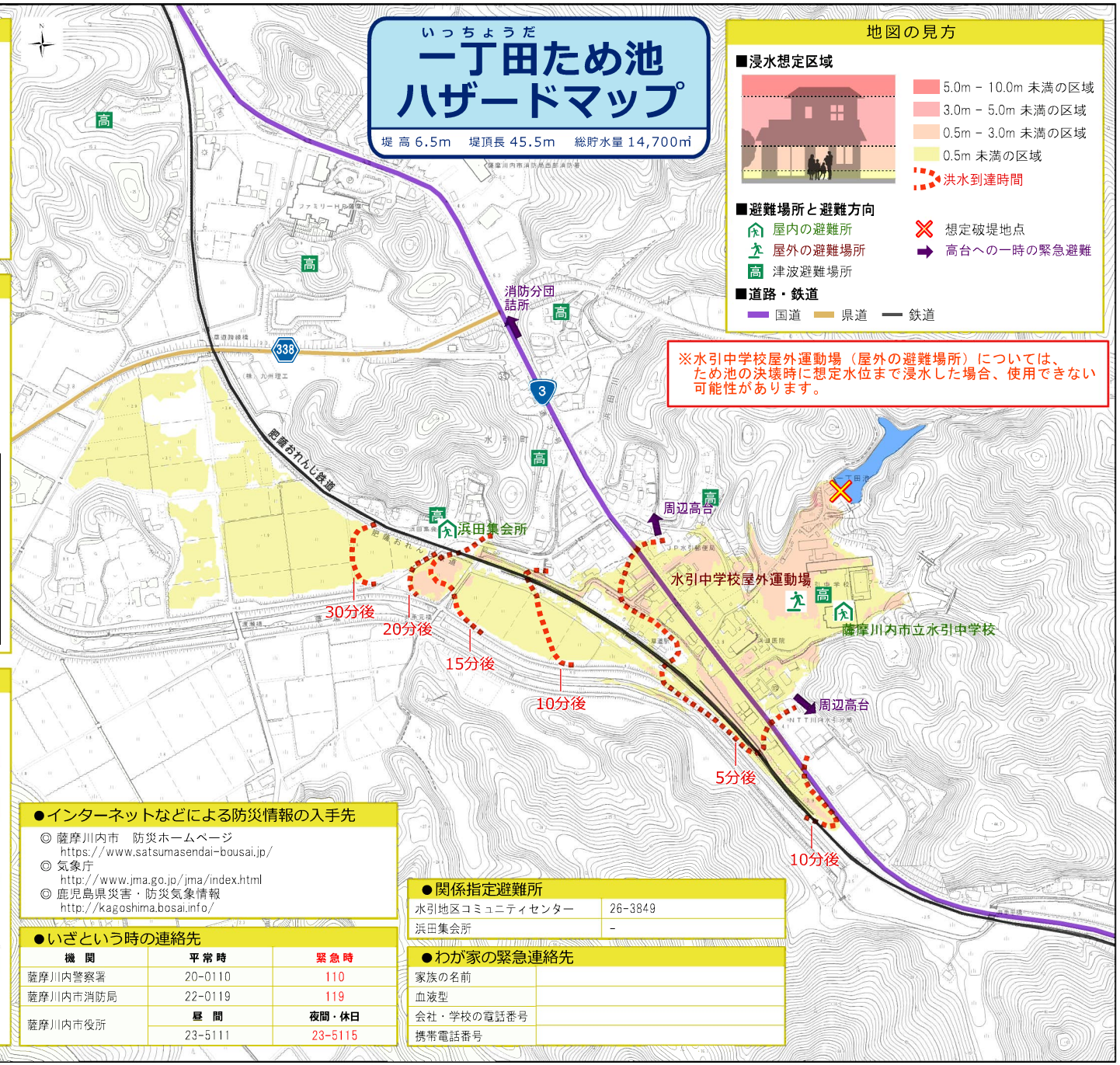
沿岸部は津波のおそれがあるので高台に避難！

グラッときたら **地震発生！** — **命を守る**
・落ち着いて、自分の身を守る。
・ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する。

1～5分 — **家族を守る**
・家族の安全を確認。
・火の元を確認・初期消火。
・足をケガしないように靴をはく。
・必需品を手元に用意する。
・余震に注意。

5～10分 — **地域を守る**
・隣近所の安全を確認。
・ラジオなどで情報を確認。
・電気のブレーカーを切る。
・ガスの元栓を閉める。
・家屋倒壊などのおそれがあれば避難する。

避難生活 **10分～数時間後** — **助け合いの心で・・・**
・協力して消火、救出活動。
・水、食料は備品でまかなう。
・壊れた家には入らない。
・火災情報、被害情報の収集。
・引き続き余震に注意。
・避難場所では集団生活のルールを守る。



地図の見方

■浸水想定区域

- 5.0m － 10.0m 未満の区域
- 3.0m － 5.0m 未満の区域
- 0.5m － 3.0m 未満の区域
- 0.5m 未満の区域
- 洪水到達時間

■避難場所と避難方向

- 屋内の避難所
- 屋外の避難場所
- 津波避難場所
- 想定破堤地点
- 高台への一時の緊急避難

■道路・鉄道

- 国道
- 県道
- 鉄道

※水引中学校屋外運動場（屋外の避難場所）については、ため池の決壊時に想定水位まで浸水した場合、使用できない可能性があります。

●インターネットなどによる防災情報の入手先

◎ 薩摩川内市　防災ホームページ
https://www.satsumasendai-bousai.jp/
◎ 気象庁
http://www.jma.go.jp/jma/index.html
◎ 鹿児島県災害・防災気象情報
http://kagoshima.bosai.info/

●関係指定避難所

水引地区コミュニティセンター	26-3849
浜田集会所	－

●いざという時の連絡先

機　関	平常時	緊急時
薩摩川内警察署	20-0110	110
薩摩川内市消防局	22-0119	119
薩摩川内市役所	昼　間	夜間・休日
	23-5111	23-5115

●わが家の緊急連絡先

家族の名前	
血液型	
会社・学校の電話番号	
携帯電話番号	

0　250　500 m

平成29年3月作成
令和2年3月修正